

第48回運営小委員会 議事録

1. 開催日時：令和4年6月17日（金） 10:00～12:10
2. 開催方法：Webexによるオンライン開催
3. 出席者：渡邊（東北大学）、山下（東京大学）、高木・山本（東芝 ESS）、宮澤（東京電力 HD）、久宗（WANO）、荘田（三菱重工）、長瀬・清水（日立 GE）、伊藤（日立）、河村・藤原（電中研）、大橋（オルガノ）、勝村（東京大学名誉教授）、端（JAEA）、杉野（日本原電）【敬称略、順不同】

4. 議事

(1) 前回議事録の確認

前回運営小委員会議事録について了承された。

(2) 第44回定例研究会について

山本委員（定例研究会 WG 担当）より、資料に基づき今後の定例研究会の基調テーマ案及び次回定例研究会の案が説明され提案の通りに了承された。

次回からは対面方式とし、テーマを PWR 一次系（DH 最適化または代替リチウム）または PWR 二次系（ヒドラジン使用抑制）とし、2023年3月に三菱重工業丸の内本社または横浜ビルで開催することで決定された。

(3) 2022年春の年会企画セッションの実施結果について

河村委員（企画担当）より、資料に基づき説明があり、長サイクル運転や長期保管に関する標準を作成する必要があるのではとの意見があったことなどが報告された。

(4) 次回以降の企画セッションについて

山本委員より、資料に基づき次回以降のテーマ案について説明があり、次回テーマを「再稼働に向けた水化学ロードマップ」とすることで検討することとした。

(5) 2022年度部会報の内容案について

大橋委員（広報担当）より、資料に基づき部会報の内容案について説明があり、巻頭文を高木副部長が執筆することとなった。また特別寄稿として HWC 技術報告書、その他 AWC2022 の報告を掲載することとした。

(6) AWC2022 の準備状況について

渡邊部会長より、資料に基づき AWC2022 の検討状況が報告され、現状の申し込み状況などが紹介された。

(7) 2023 年水化学サマーセミナーについて

長瀬委員（サマーセミナーWG 担当）より、資料に基づき水化学サマーセミナー2023 の開催案について説明があり、対面での開催、会場はいわきワシントンホテルまたはJ ヴィレッジ、1F 視察、時期は2023 年7 月末か8 月初旬とすることで了承された。内容として、個別のテーマだけでなくレクチャー的な内容も盛り込むべきとの意見が出され、WG にて検討することとなった。

(8) 2022 秋の大会，AWC2022 講演賞の選考委員について

杉野委員（庶務担当）より、2022 秋の大会，AWC2022 のプログラム確定後，選考委員を選定するとの説明があった。

(9) 水化学ハンドブックの改訂状況について

杉野委員（ハンドブック改訂 WG 幹事）より、資料に基づきハンドブック改訂 WG の状況が報告され，コロナ社殿から提出された最終原稿について WG で最終確認中であり，予定通り8 月末に発刊される予定であることが報告された。

(10) 福島第一原子力発電所廃炉に係る核分裂生成物挙動研究専門委員会について

高木副部長より，資料に基づき説明がなされ，質問事項などあれば個別に問い合わせることとなった。

(11) 海外学協会向け英文年報作成協力依頼（国際活動委員会）

宮澤委員より，資料に基づき海外学協会向け英文年報作成協力依頼について報告があり，2021 年度の水化学部会事業報告を事務局にて機械翻訳した結果について宮澤委員にて確認することとなった。

(12) ポジションステートメント新設・作成協力依頼（広報情報委員会）

宮澤委員より，資料に基づきポジションステートメント新設・作成協力依頼について報告があり，宮澤委員にて対応することとなった。

その他

次回の運営要小委員会は9 月 26 日に開催することで仮決定された。

→その後，AWC2022 の時期と重なるとの理由により，11 月 10 日に変更された。

以 上